

グローバル・カフェ×香川大学邦楽部竹友会演奏会を開催しました

10月10日（木）、香川大学邦楽部竹友会との共催で演奏会を実施しました。日本人学生28名、留学生8名、教職員8名の計44名が参加しました。

竹友会（ちくゆうかい）は古くからの伝統を誇る部で、遡ること73年前、昭和26年に前身となる尺八部竹友会が発足、昭和43年に箏曲（そうきょく）部がつくられ、合併して「邦楽部竹友会」となりました。主に琴、三味線（三絃）、尺八を使用して演奏をしています。曲によっては太鼓、ケーナ（小さな尺八）、篠笛（横笛）も加わるそうです。毎年12月には定期演奏会を行うほか、部内で日々の練習の成果を発揮できる発表会も定期的に行っているとのこと。



演奏会では竹友会の部長である眞鍋さん（農学部3年）より、それぞれの楽器の説明がありました。続いて、琴の合奏による「パイレーツ・オブ・カリビアン」のテーマ曲、三味線と琴による「風三章」、尺八、三味線、琴を使った総勢14名の合奏による「コクーン」が力強く披露されました。実はこの「コクーン」の作曲者、水川寿也さんは竹友会の先輩です。現在も作曲家、尺八演奏家としてご活躍されており、1989年、2002年NHK紅白歌合戦出演歴をお持ちです。彼の作曲作品「雪舞」は2007年に全日空機内チャンネルで放送されたほか、ものまねタレント「コロケ」のツアーメンバーを務めるなど、多岐にわたって活動されています。

目の前で演奏された総勢14名による圧巻の「コクーン」には、参加者から特に大きな拍手が送られました。演奏後には、実際に楽器に触って演奏できる体験会が開かれ、竹友会が用意した琴演奏用の爪などを借りて、多くの学生が演奏に挑戦しました。



竹友会は現在部員14人、年中部員募集中（初心者大歓迎）、体験も以下の時間帯に可能とのこと。ぜひ足を運んでみてくださいね。

【練習日程】月・木曜日の18時～21時

【活動場所】幸町南キャンパスサークル棟2階